

かがみい 議会だより

No. 169
平成30年8月
発行 福島県鏡石町議会
編集 議会広報編集委員会
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町
不特345
電話0248(62) 2110
印刷 南永山印刷



今年も 家族で田植え がんばるぞー!!

6月2日(土)町図書館北側の水田で、田んぼアート実行委員会主催による「豊作祈願田植え祭り」が開催されました。

目次

第12回6月定例会	……	2・3ページ
審議の結果	……	4・5ページ
一般質問	……	6～8ページ
議運所管事務調査	……	9ページ
町民の声	……	10ページ

町民の声

全ての子ども達に教育の光を

NPO法人 全国こどもを育む会理事 佐伯英俊



佐伯英俊 さん

普通学級に在籍している軽度の障害のある児童生徒が、障がいによる困難の改善、克服のための教室。或いは自校にないため他校の教室で学ぶことができる通級教室があります。当初は、ことばやきこえに障がいのある子どもが対象でしたが、最近では情緒、弱視、知的障がいなど発達障がいのある子ども達まで幅広く教室を設けて通級できるようになりました。

私の子どもは須賀川市立第一小学校にあることばの教室に通い、改善することができました。

少子化が進むなかで、何らかの障がいを持つ子どもが増えており、通級教室の設置が

望まれているところですが、まだまだ教室が不足してきていて全ての子ども達に光が当てられていません。東北では、岩手県が唯一全市町村に通級教室が設置されており子ども達が学んでいます。

障害者差別解消法が施行されてから、三年前に文科省の特別支援教育の調査官を招いて鏡石公民館で「発達障がい」の勉強会を行いました。二年前には同じ文科省の調査官を招いて福島市で「合理的配慮」について勉強会を。昨年は、鏡石第一小学校のあやめホールで島根県安来市立第三中学校通級指導教室の先生を招いて「インクルーシブ教育と合理的配慮の現状と課題」について学びました。先生はピアノ演奏の活動も行い、全国で公演活動も行っています。実は、島根県も離島を含め全市町村に通級教室が設置してある先進地なのであります。

がいのある子ども達とその親御さん達と交流をしています。が、教室数が絶対的に少ないこと、幼児期からその教育が必要であり、近年高等学校にまで教室が広がっています。教室を増やすと言っても、それらの教育に携わる先生方の育成も大切です。我が町の現状はいかがなものでしょうか。何よりも人作りが大事、教育が大切であると叫ばれますが、かけ声だけで実行されないのでは、寂しい限りです。かつては、白河市にありましたがこえの教室が対象児がいるにもかかわらず無くなってしまいました。それは、通級教室に通う子どもの数が十人程度と定められており定数減になってしまったからです。

通級教室を担当する教員をこれまで子ども数によって加配することになっていますが、今後は、教員を定数化して配置するよう改善が十年をかけて図られています。十年の間には学校を巣立ってしまいう子ども達は何人いるでしょうか。

「子どもを真ん中に親と先生が三人四脚で」。全ての子ども達に光が当たりますようお願いいたします。

町議会・議員の活動

4月20日開催された定例全員協議会において、現在進めている上水道の第五次拡張事業について、共通理解を深めるため、南高久田ポンプ場などを現地調査しました。



全議員により南高久田ポンプ場を視察

編集後記

2014年「号泣議員」が世間を騒がせてから、もう6年が経過したが、その後も議員としての資質が疑われるような行為や、政務活動の不正利用が相次いでいる。自治体議会の現状と問題点が浮き彫りされ、これほどに議会のあり方が問われていても、やまない不正の現状が具体的に明らかにされている。当議会において、4月より議会基本条例が施行された。信頼される議会”を目指し、我々議員も常に研鑽を積みまなければならない。

発行責任者 議長 渡辺 定己
 広報編集委員長 委員 小林 政次
 副委員長 委員 木原 秀男
 委員 古川 文雄
 委員 菊地 洋
 委員 長田 守弘
 委員 畑 幸一